２０２６年１１月１１日

宮本技研工業株式会社様が「ＳＤＧｓ宣言書」を策定されました！
～「とうほうＳＤＧｓサポートサービス」による「ＳＤＧｓ宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤　稔）は、お客さまのＳＤＧｓ（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうＳＤＧｓサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、宮本技研工業株式会社様が「ＳＤＧｓ宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのＳＤＧｓへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「ＳＤＧｓ宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのＳＤＧｓの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	宮本技研工業株式会社
代 表 者	代表取締役　宮本　教広
所 在 地	福島県福島市松川町下川崎字佐久間山２－５
事業内容	金属加工(製缶・機械加工)/鋳造用砂型製造
企業概要	福島市松川町を拠点に、企業理念「ものづくりの多様な技術を追求し、社会に貢献する」のもと、金属加工製品や鋳造用砂型を製造しております。 高い品質でお客さまの信頼に応え、安全・健康と人財育成に取組んでおります。 宣言日を１１月１１日とし、一人ひとりが一つひとつの取組みを着実に進め、持続可能な社会に貢献してまいります。



宣言書を手にする宮本社長

東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以　上

東邦銀行

SDGs宣言書

2026年11月11日

宮本技研工業株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	健康経営 ダイバーシティ経営 人財育成	**誰もが活躍できる、安全で健康な職場づくりを進めています。** 【具体的な取組み】 ・健康診断受診率100%を維持し、社員の健康増進に努めています。 （ふくしま健康経営優良事業所2026認定取得） ・国籍、性別、年齢を問わず、働きやすい職場環境を整えています。 ・各技能研修や資格取得を支援し、社員の能力向上に取組んでいます。	
環境	環境保護 脱炭素	**資源を有効活用し、環境負荷の低減に取組んでいます。** 【具体的な取組み】 ・廃棄物の排出量を把握し、削減を進めています。 ・地域の美化・緑化活動に取組んでいます。 ・太陽光発電による再生可能エネルギーを活用しています。 ・今後、CO_2排出量を把握し、削減を進めていきます。	
内部管理 組織体制	法令遵守 情報管理 経営理念	**企業理念を共有し、法令遵守と情報管理を徹底しています。** 【具体的な取組み】 ・企業理念や行動指針を掲示し、朝礼で唱和しています。 ・就業規則に、飲酒運転やSNSに関する禁止行為を定めています。 ・個人情報管理規程に基づき、適切な情報管理を行っています。	
製品 サービス	高品質な製品提供 社会課題の解決	**企業理念のもと、高品質な製品を提供しお客さまの信頼に応えていきます。** 【具体的な取組み】 ・品質方針と目標を定め、朝礼や会議で品質情報を共有しています。 ・不具合発生時は速やかに原因を究明し、再発防止を徹底しています。 ・技術と品質を通じて、お客さまや社会の課題解決に貢献しています。	
社会貢献 地域貢献	地域活性化	**地域との交流を深め、郷土福島の発展に貢献していきます。** 【具体的な取組み】 ・地域の各団体に参加し、交流や地域経済の活性化に取組んでいます。 ・国際交流活動に協賛し、多文化共生の地域づくりを支援しています。	



SDGsとは

「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール（目標）と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。